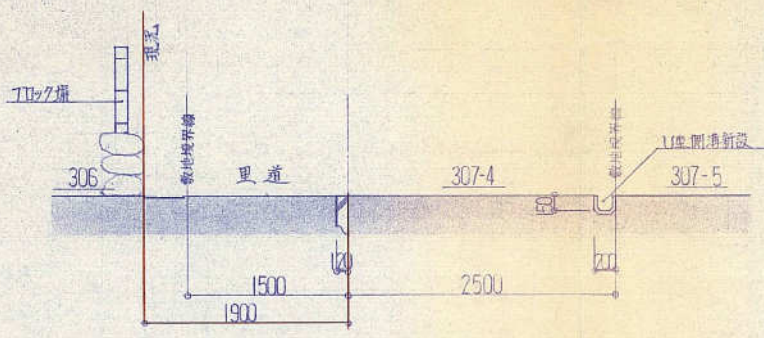
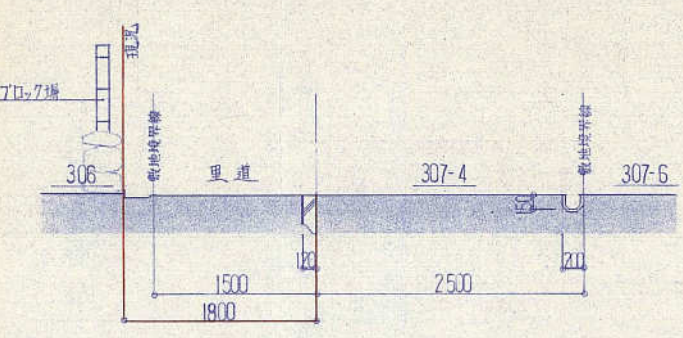


配置図 S = 1/100

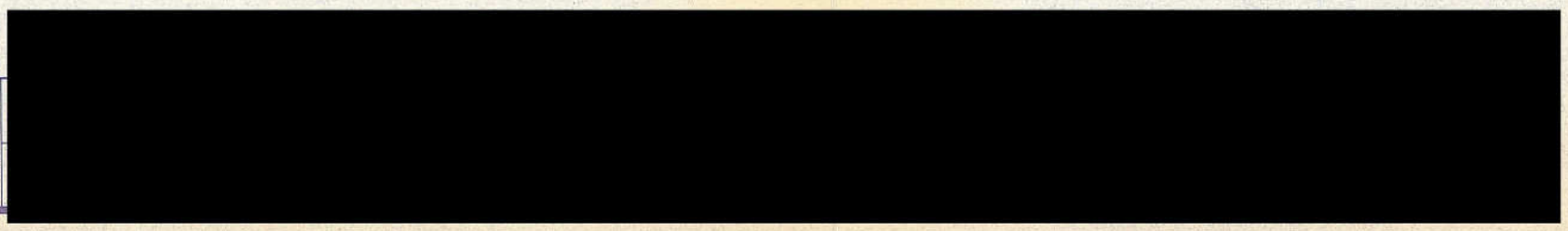
—— 現況
 - - - - 道路協定申請部分



A-A' 断面図 S = 1/50



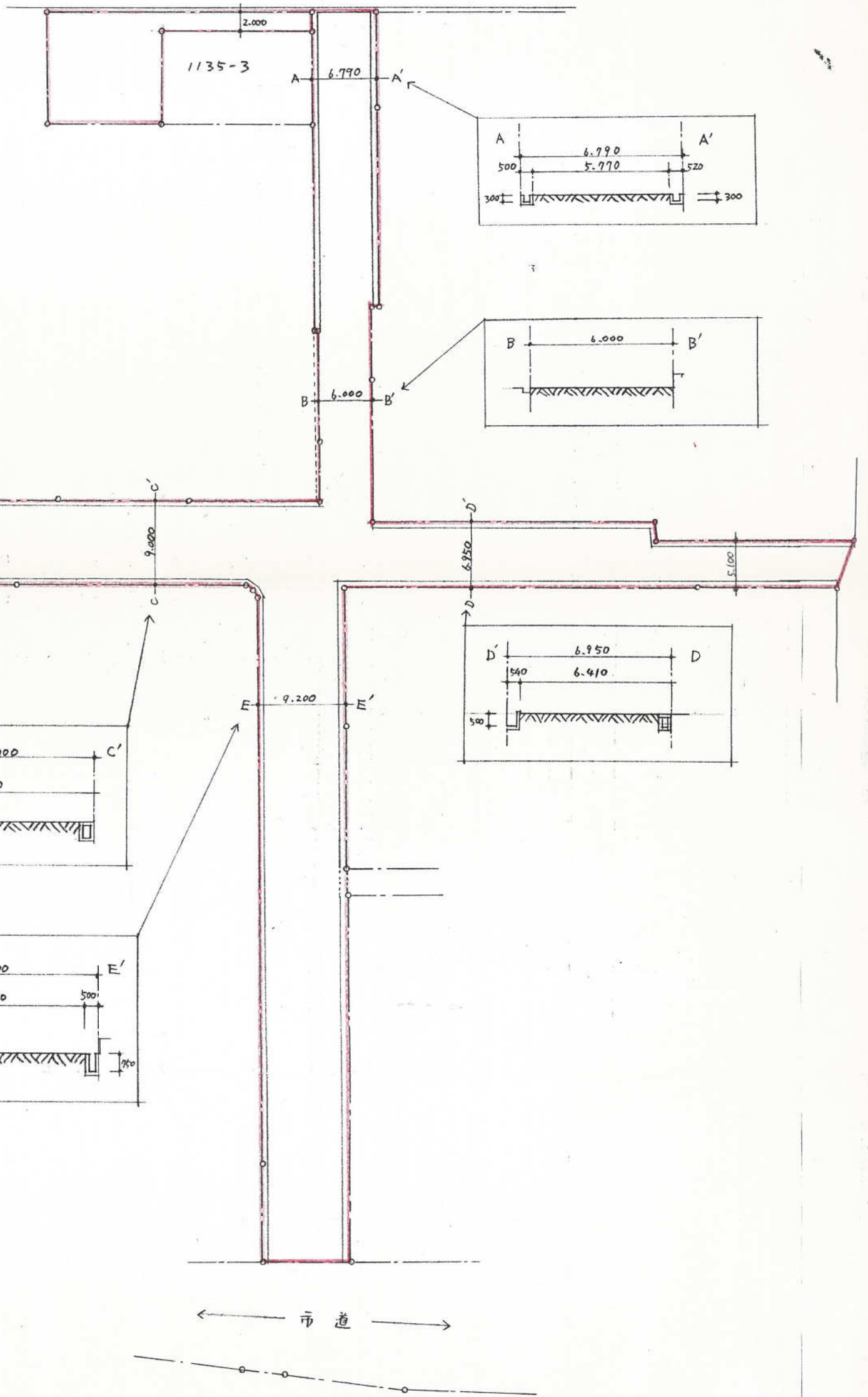
B-B' 断面図 S = 1/50



道路測量図

1/500

(別所町北橋字磯枝 1135-1、1140-2、1140-14、1140-1)
(別所町小林字田枝 270-1、266-1、270-2) の範囲



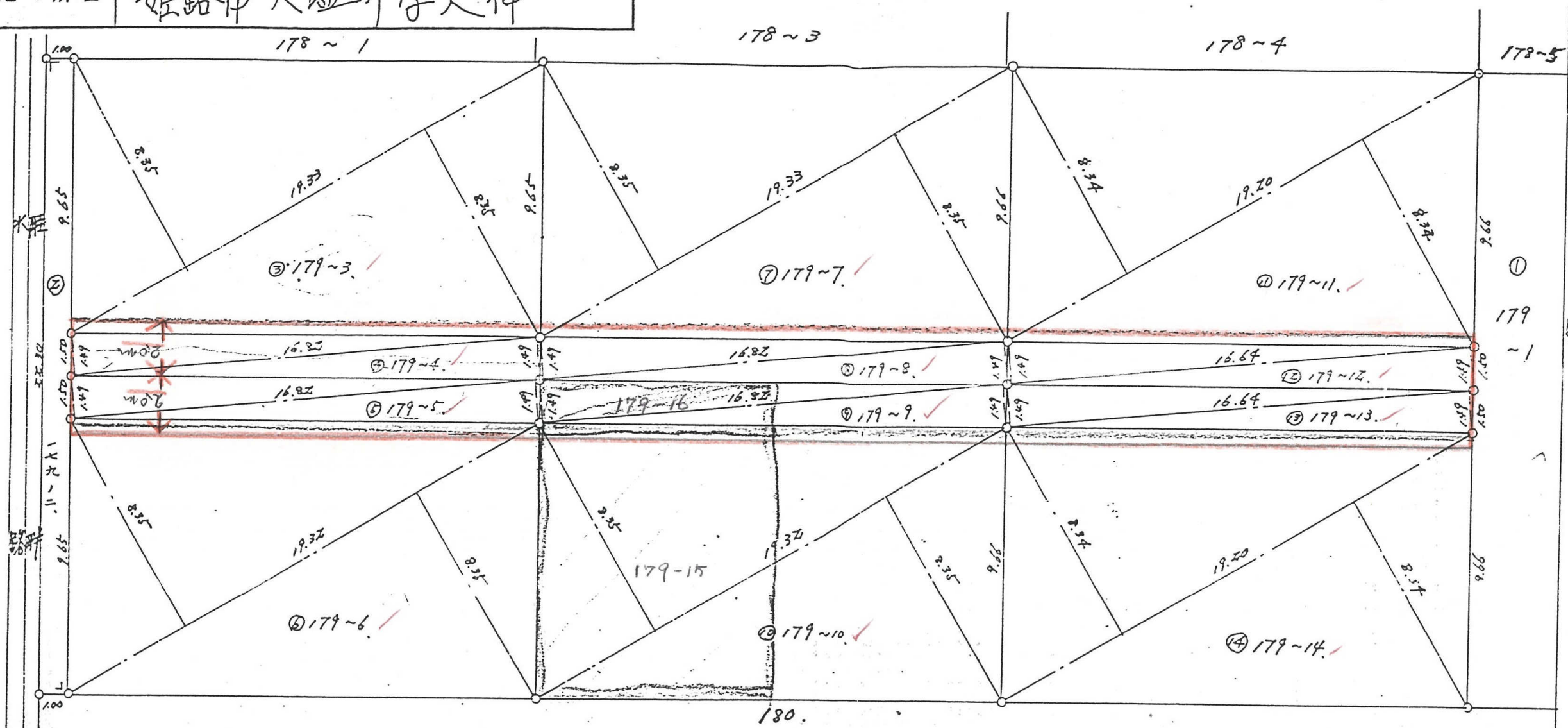
土地の所在 姫路市大塩町字天神

昭和45年3月30日 作製年月日

作製者

土地家屋調査士

申請人



② 179~2. 求積
 $22.30 \times 1.30 = 22.3000 \text{ m}^2$

③ 179~3. 求積
 $19.33 (8.35 + 8.35) = 322.8110$
 $\frac{1}{2} \cdot 161.4055 \text{ m}^2$

④ 179~4. 求積
 $16.82 (1.49 + 1.49) = 50.1236$
 $\frac{1}{2} \cdot 25.0618 \text{ m}^2$

⑤ 179~5. 求積
 $16.82 (1.49 + 1.49) = 50.1236$
 $\frac{1}{2} \cdot 25.0618 \text{ m}^2$

⑥ 179~6. 求積
 $19.32 (8.35 + 8.35) = 322.6440$
 $\frac{1}{2} \cdot 161.3220 \text{ m}^2$

⑦ 179~7. 求積
 $19.33 (8.35 + 8.35) = 322.8110$
 $\frac{1}{2} \cdot 161.4055 \text{ m}^2$

⑧ 179~8. 求積
 $16.82 (1.49 + 1.49) = 50.1236$
 $\frac{1}{2} \cdot 25.0618 \text{ m}^2$

⑨ 179~9. 求積
 $16.82 (1.49 + 1.49) = 50.1236$
 $\frac{1}{2} \cdot 25.0618 \text{ m}^2$

⑩ 179~10. 求積
 $19.32 (8.35 + 8.35) = 322.6440$
 $\frac{1}{2} \cdot 161.3220 \text{ m}^2$

⑪ 179~11. 求積
 $19.20 (8.34 + 8.34) = 320.2560$
 $\frac{1}{2} \cdot 160.1280 \text{ m}^2$

⑫ 179~12. 求積
 $16.64 (1.49 + 1.49) = 49.5872$
 $\frac{1}{2} \cdot 24.7936 \text{ m}^2$

⑬ 179~13. 求積
 $16.64 (1.49 + 1.49) = 49.5872$
 $\frac{1}{2} \cdot 24.7936 \text{ m}^2$

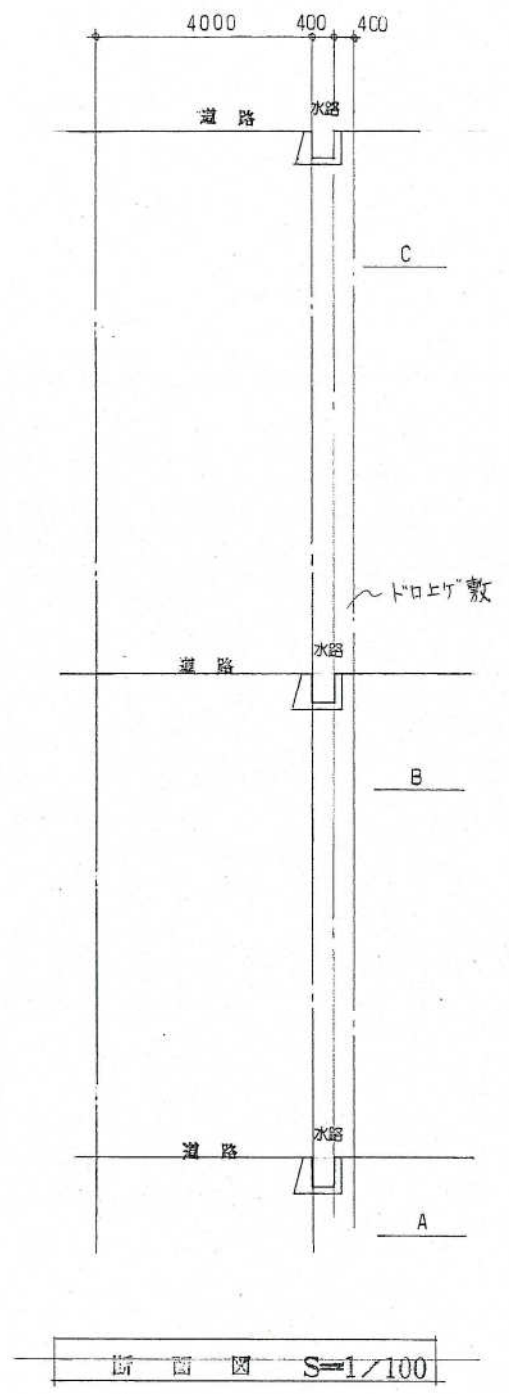
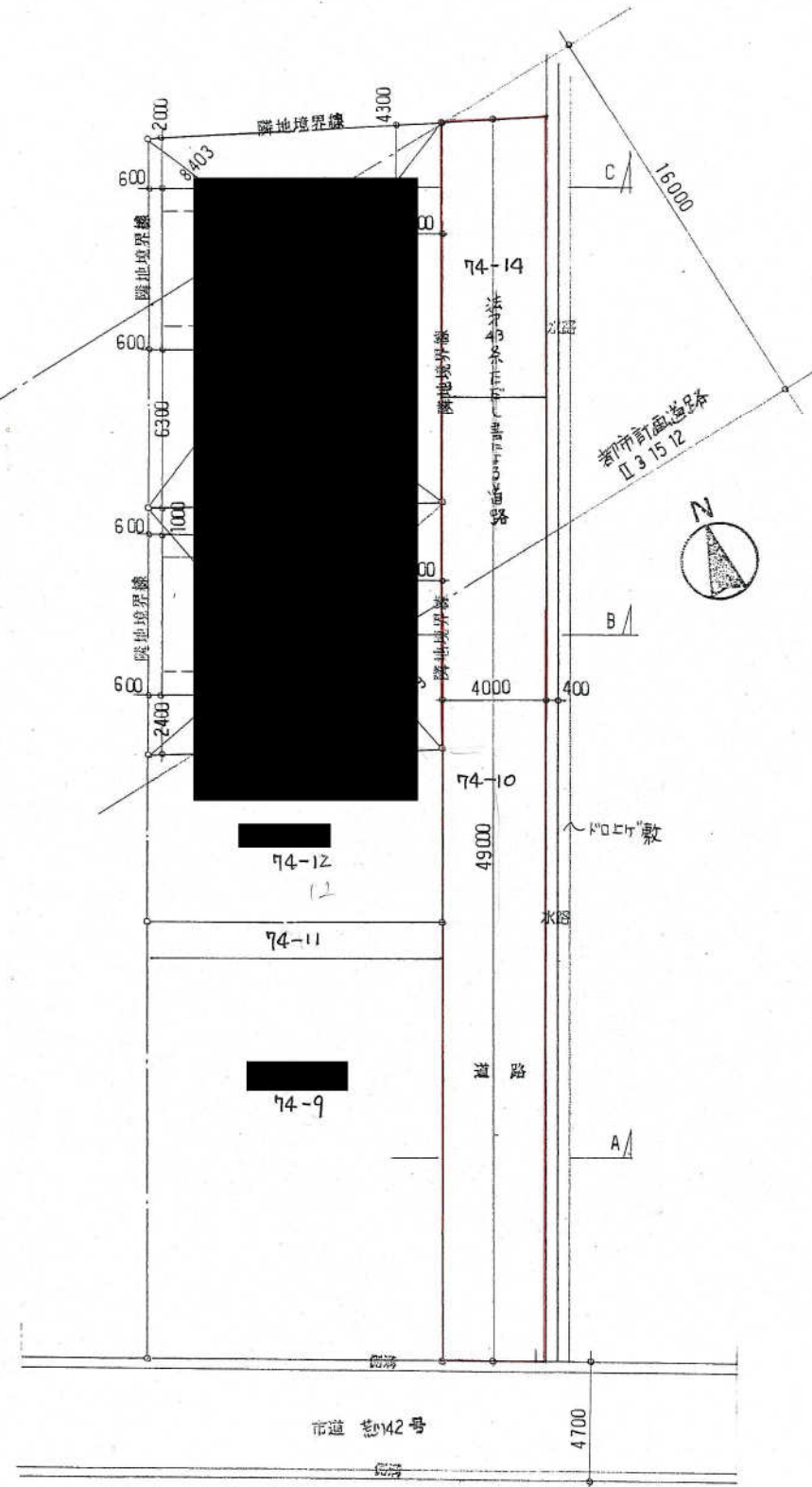
⑭ 179~14. 求積
 $19.20 (8.34 + 8.34) = 320.2560$
 $\frac{1}{2} \cdot 160.1280 \text{ m}^2$

(日調連10)

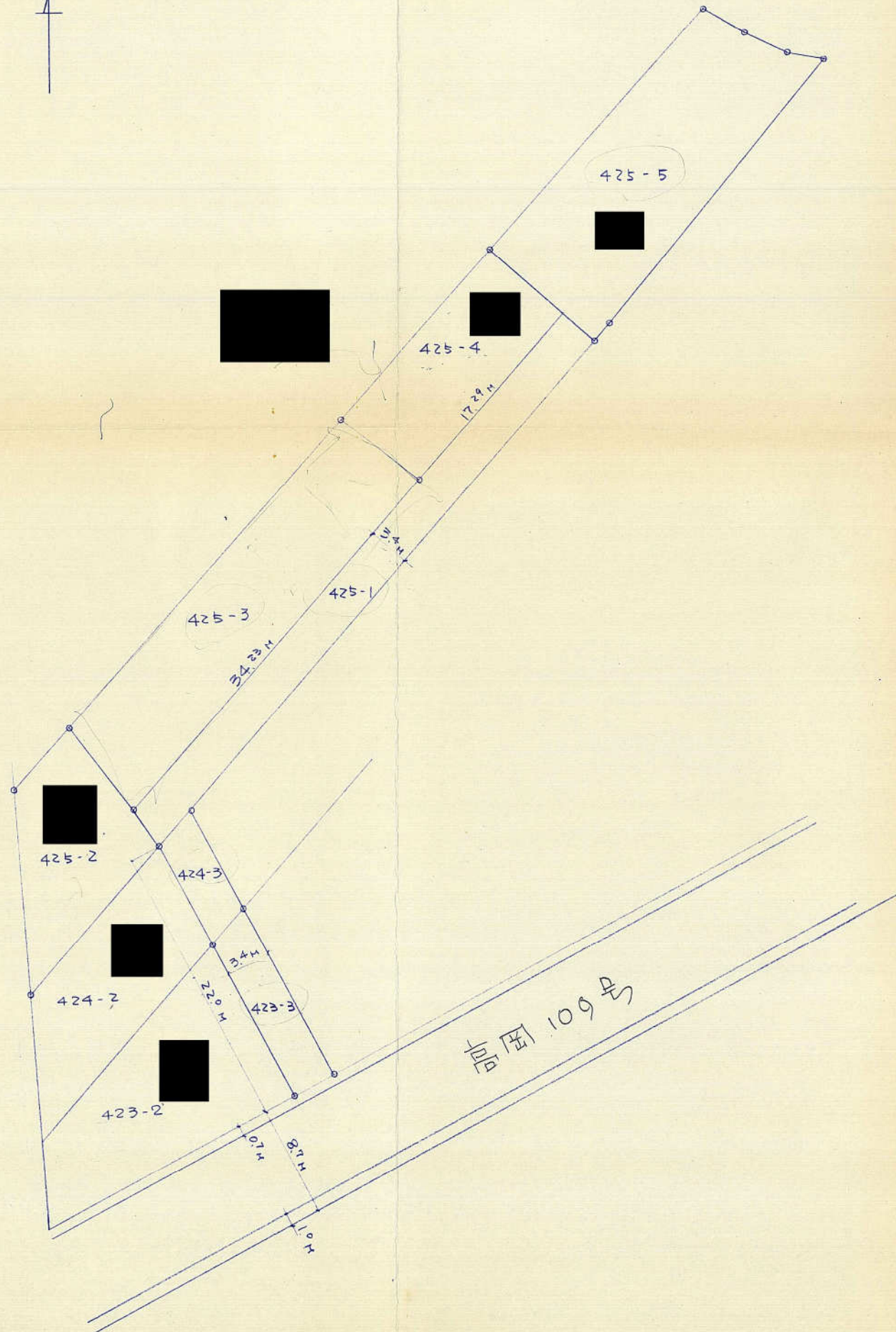
H6-004号

敷地面積 $19.0 \times (8.4 + 9.0) \times \frac{1}{2} = 165.33m^2$

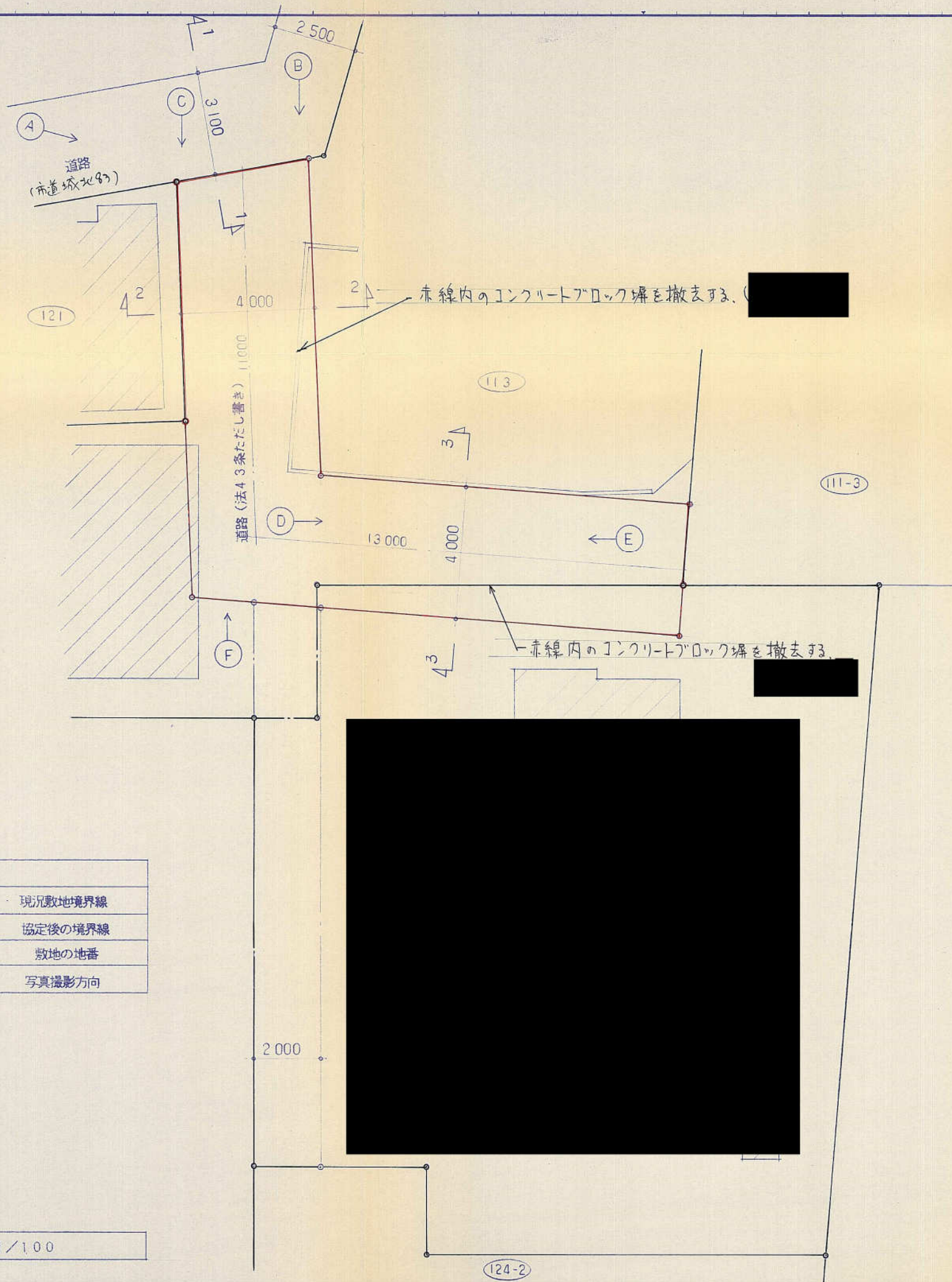
敷地面積 $15.0 \times (7.0 + 7.3) \times \frac{1}{2} = 107.69m^2$



図面訂正月日	特記事項

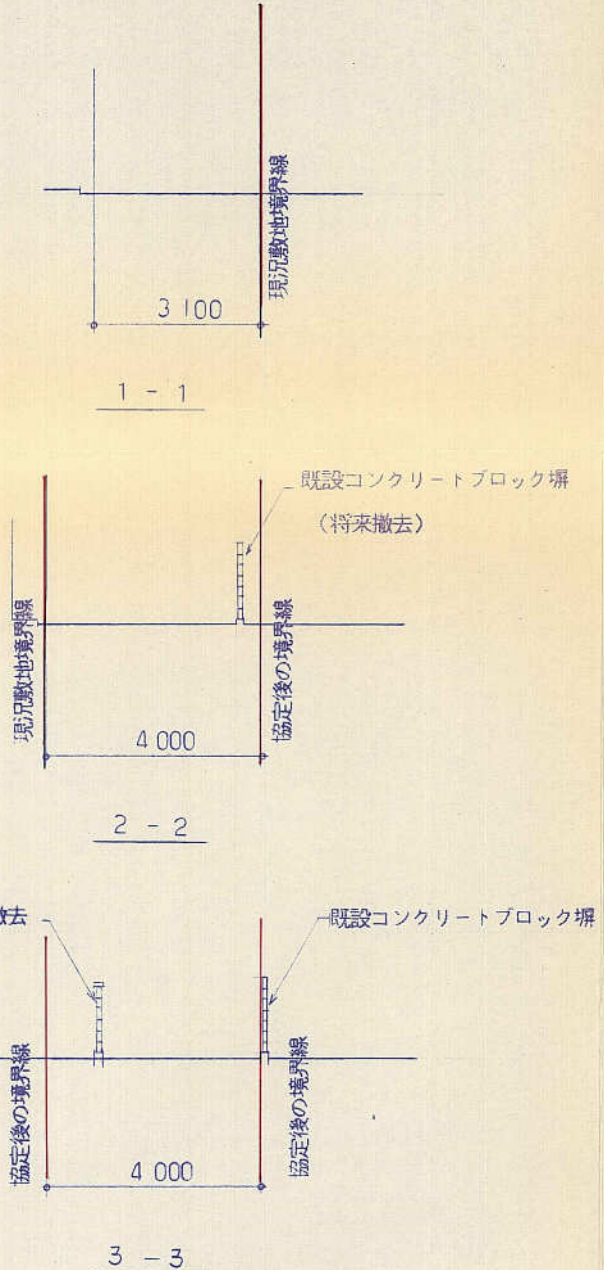


高岡 109号

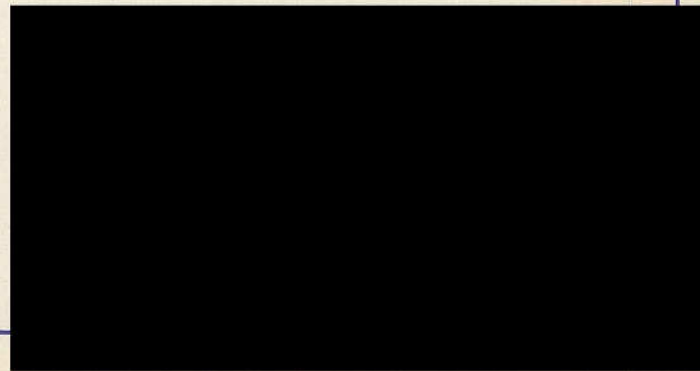


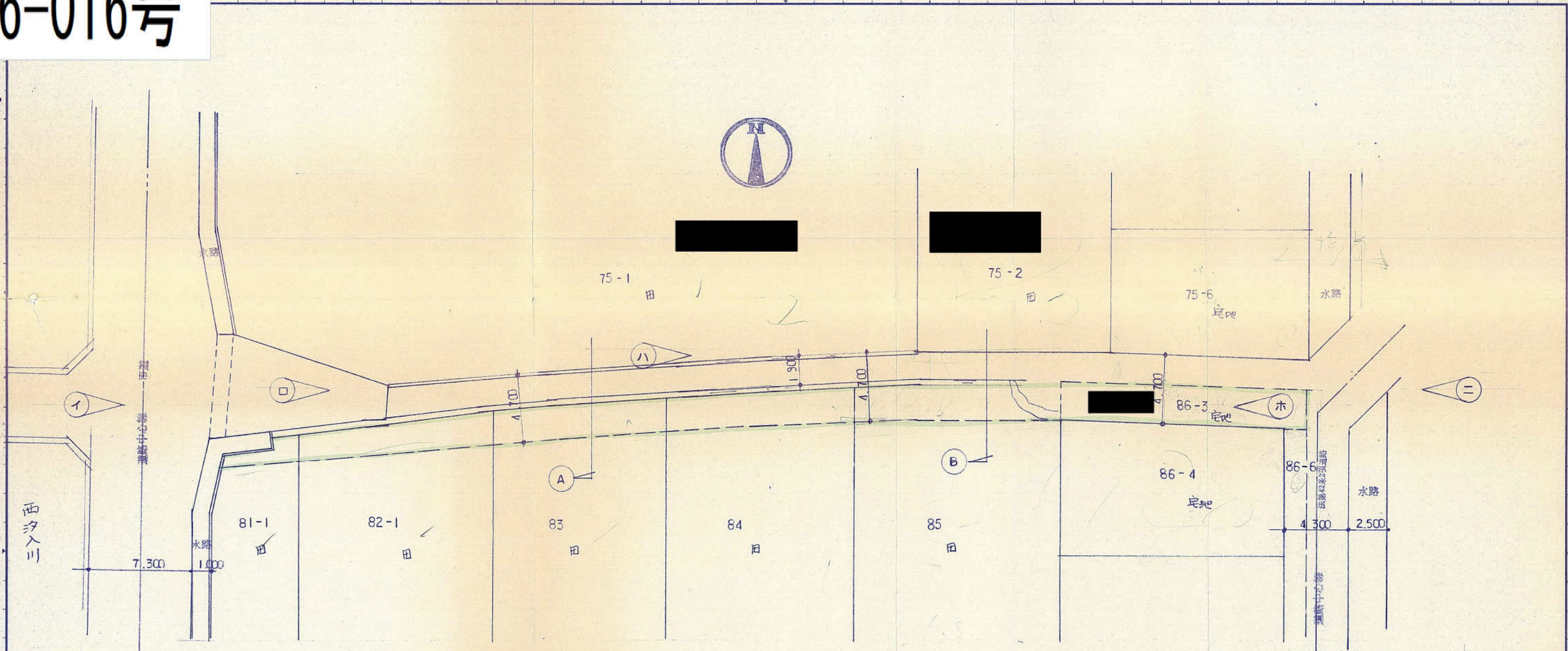
凡例	
	現況敷地境界線
	協定後の境界線
	敷地の地番
	写真撮影方向

配置図 S=1/100

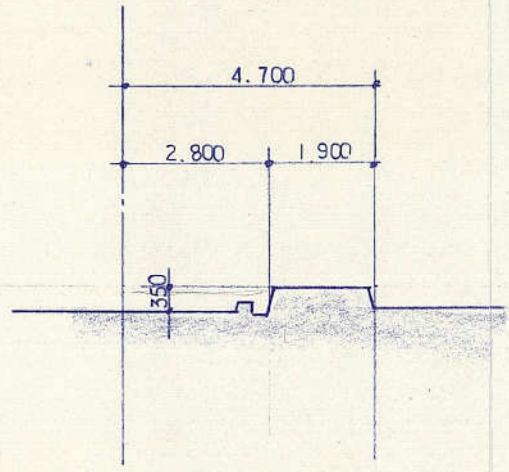


断面図 S=1/100

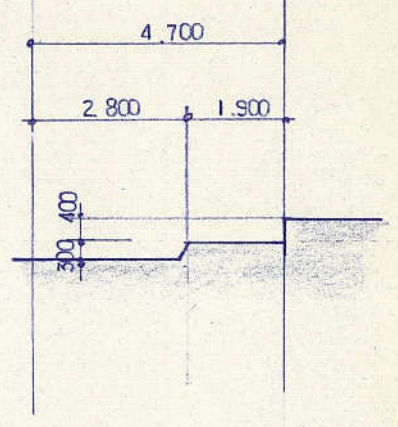




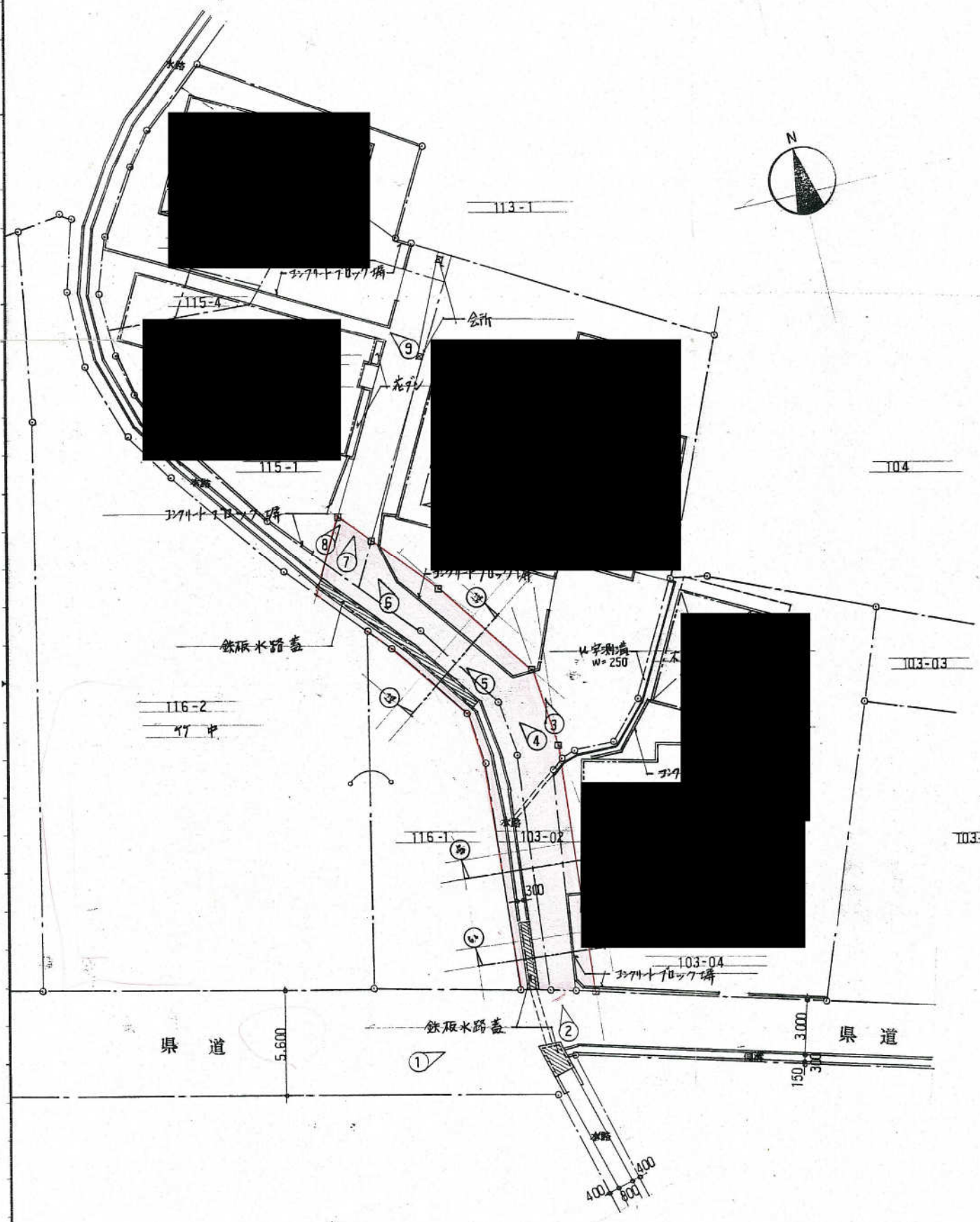
現況図 S=1/200



A 断面図 S=1/100

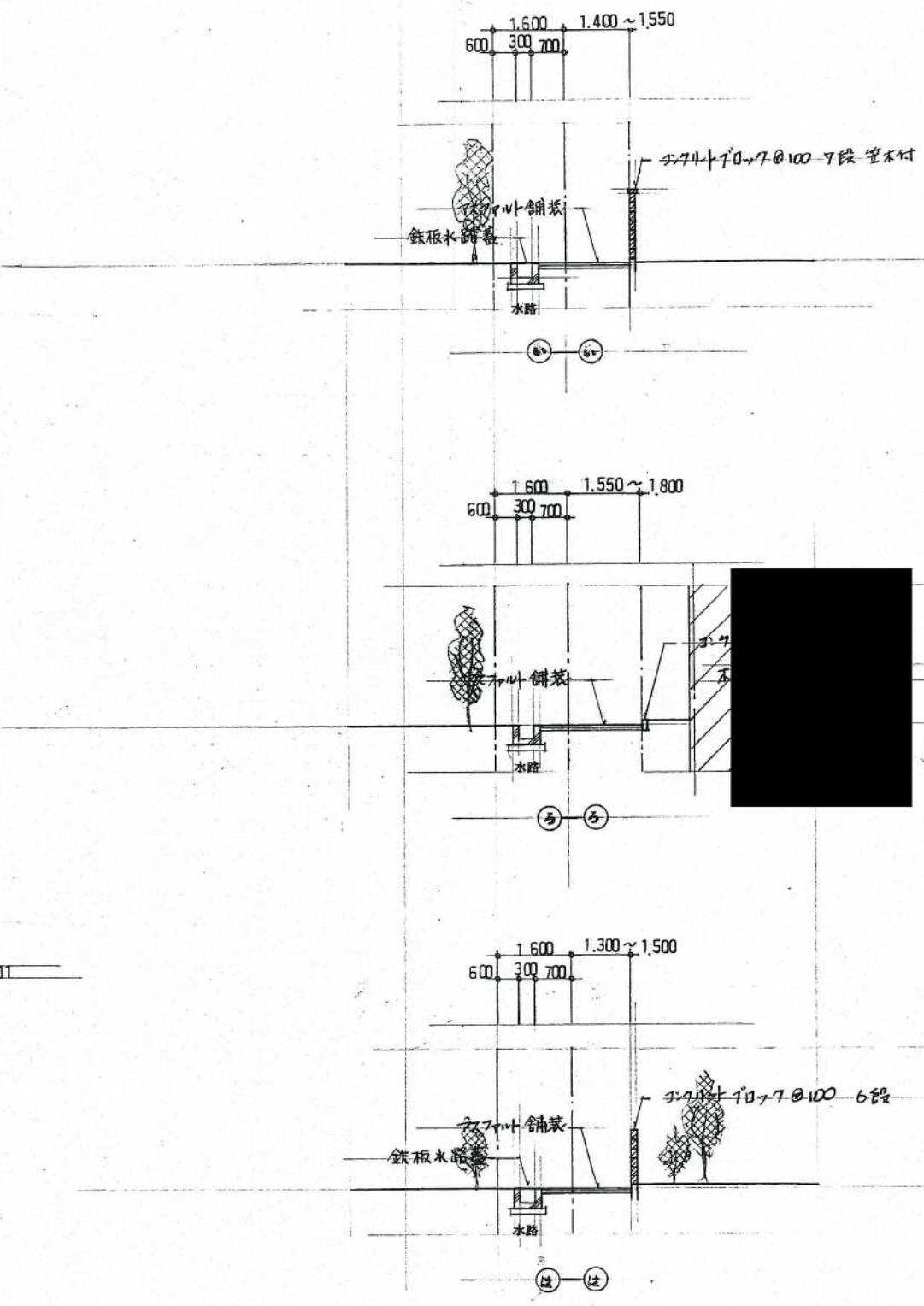


B 断面図 S=1/100



現況図 S=1:200

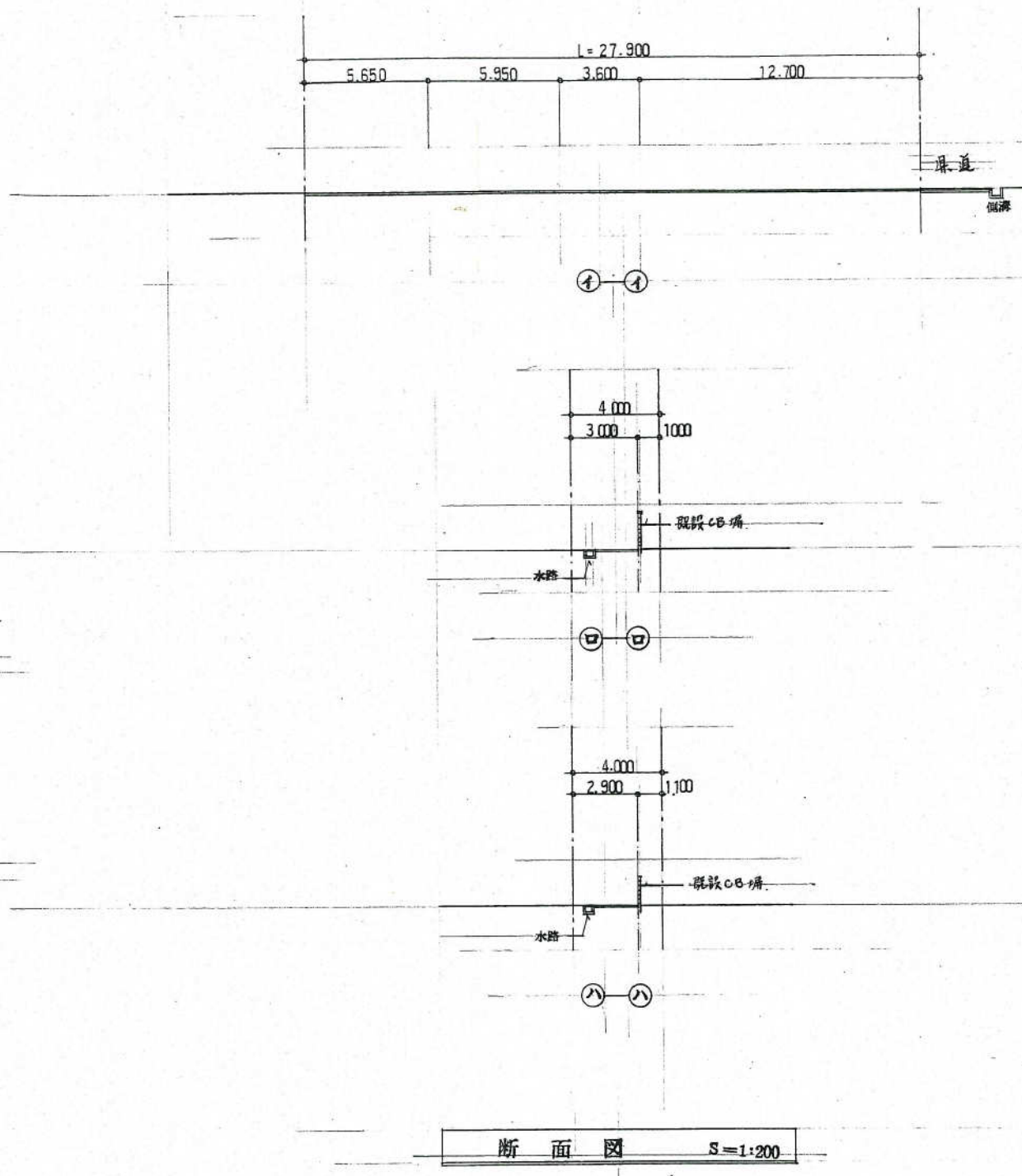
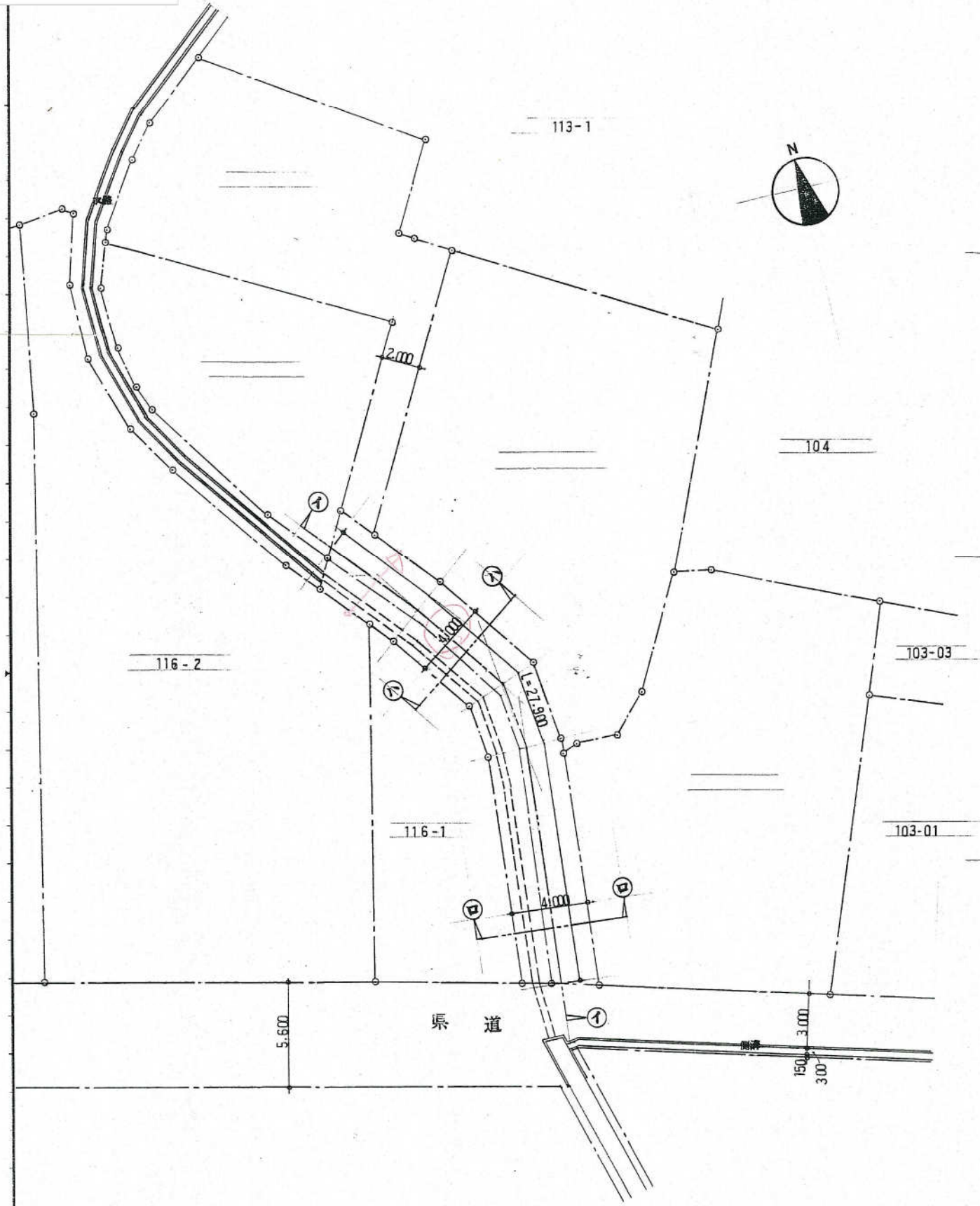
--- 写真番号 及び 方向 を示す



断面図 S=1:100



H6-020号

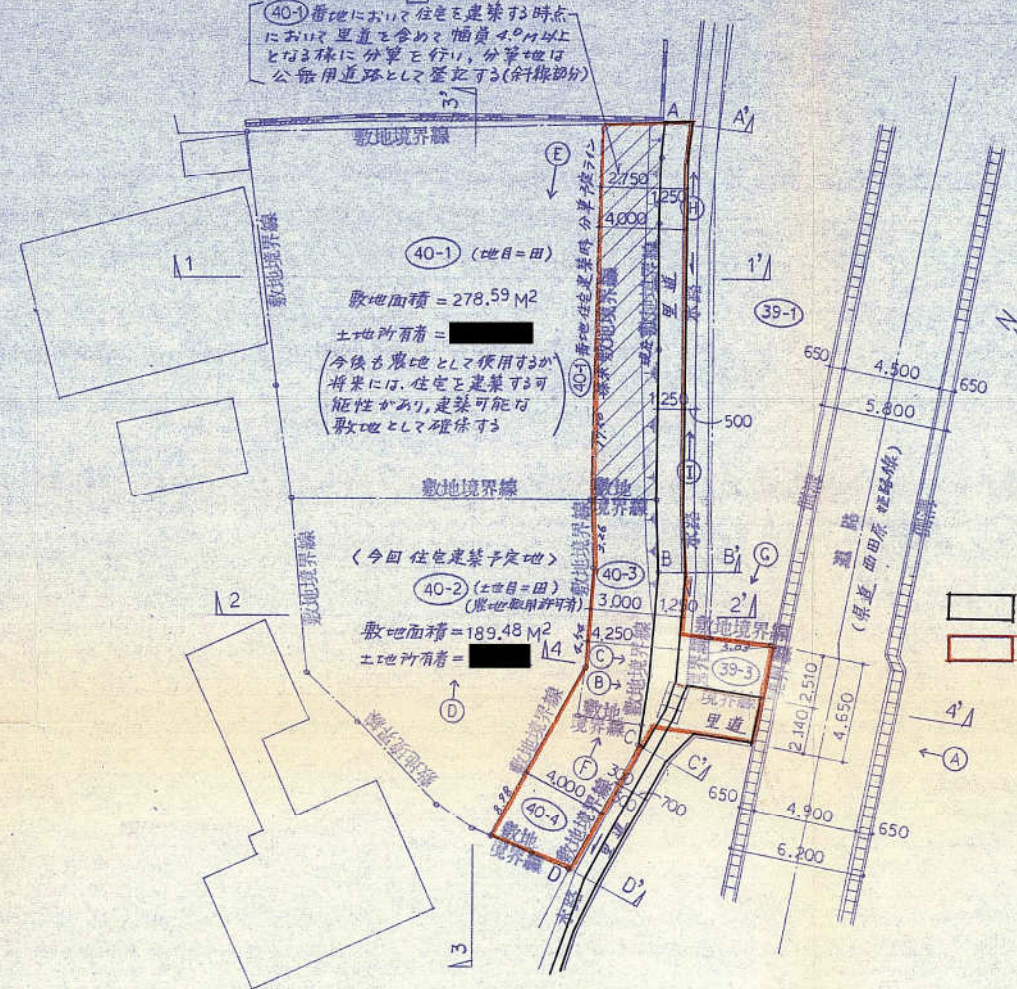


40-1 番地住宅建築時、下記手続により、建築基準法第43条第1項但し書と適用する
(住宅建築可能敷地)

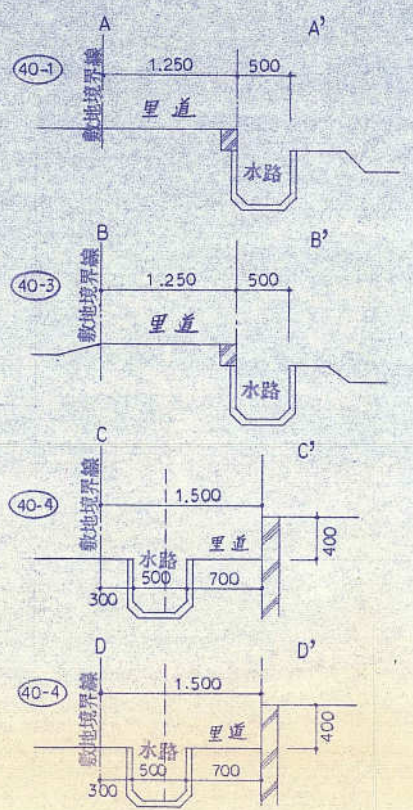
40-1 番地において住宅を建築する時点において、里道を兼ねる幅員4.0m以上となる様に分筆を行ひ、分筆地は公衆用道路として登記する(斜線部分)

40-1 (地目=田)
敷地面積 = 278.59 M²
土地所有者 = [REDACTED]
(今後も農地として使用するか将来には、住宅を建築する可能性があり、建築可能地として確保する)

40-2 (地目=田)
敷地面積 = 189.48 M²
土地所有者 = [REDACTED]
(農地転用許可)

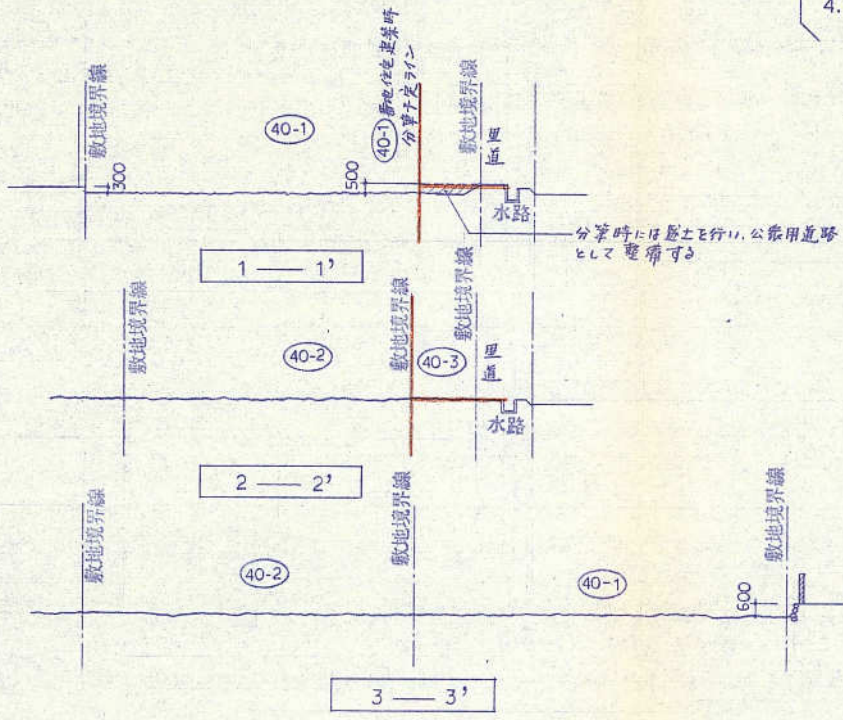


横断面図 S=1/50



(A) → 現況写真撮影方向を示す

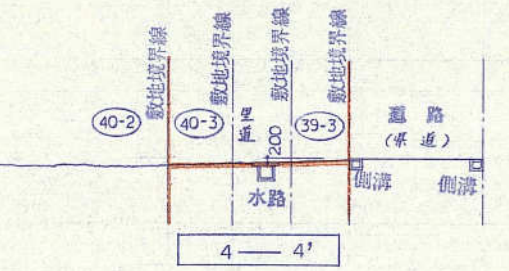
現況平面図 S=1/250



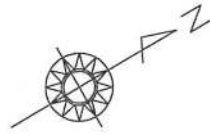
- (事前協議事項)
- 39-3 番地は公衆用道路として登記する(土地所有者 = [REDACTED]) ----- 農地転用可能を行う
 - 40-3 番地は (土地所有者 = [REDACTED]) } 農地転用許可有
 - 40-4 番地は (土地所有者 = [REDACTED]) }
 - 40-2 番地において、上記手続 1~3 を行う事により、住宅建築に際しての接道規定については、建築基準法第43条第1項但し書と適用する。

申請地 = 姫路市保城字桑原 40-1, 40-2 番地先

附近見取図 S=1/2,500



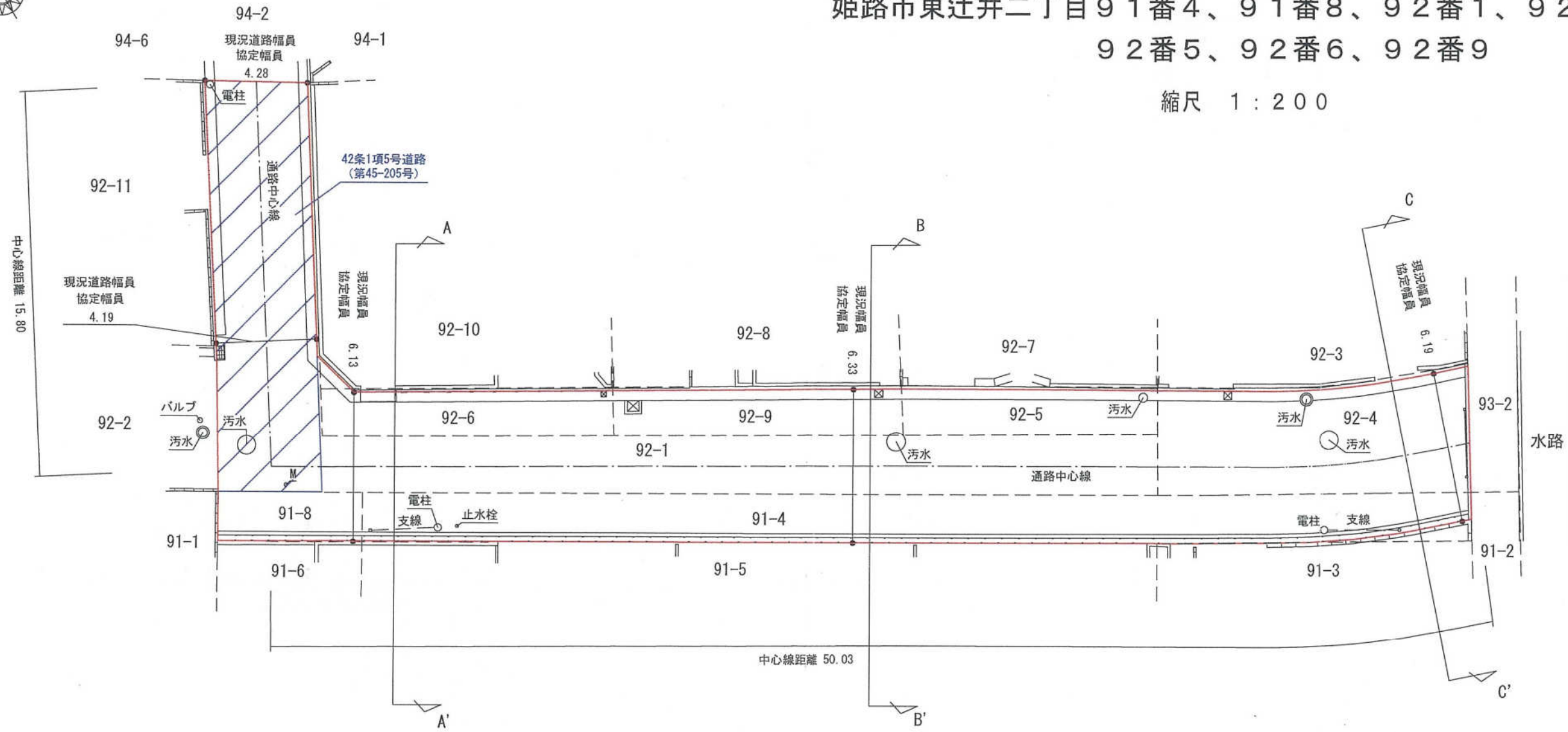
現況断面図 S=1/250



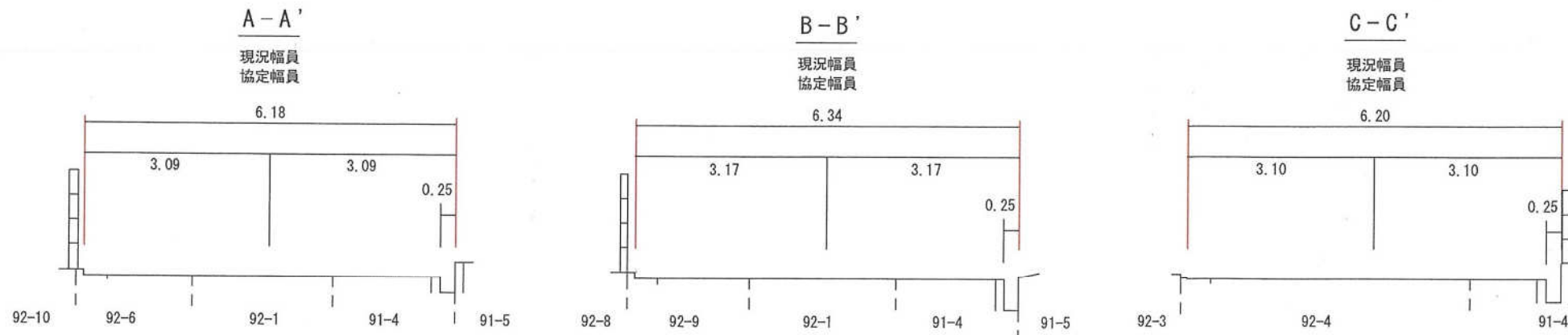
通路平面図

姫路市東辻井二丁目91番4、91番8、92番1、92番4、
92番5、92番6、92番9

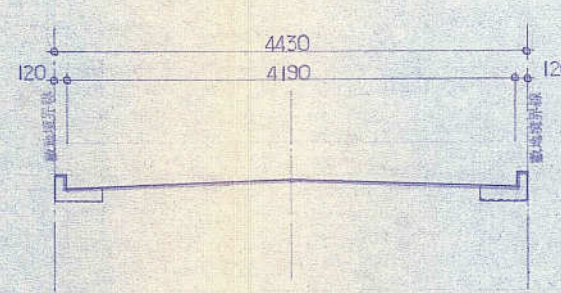
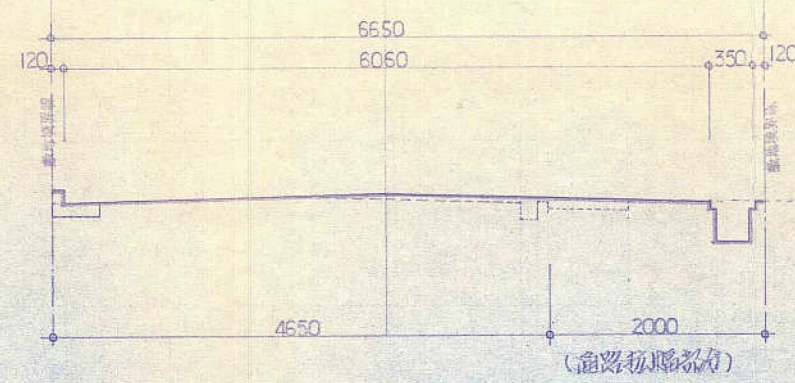
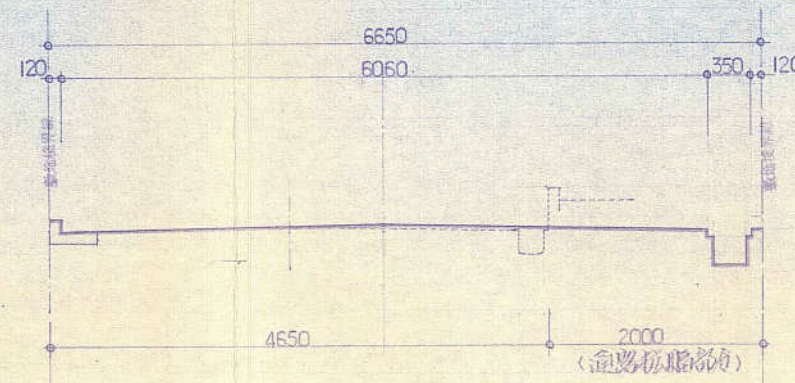
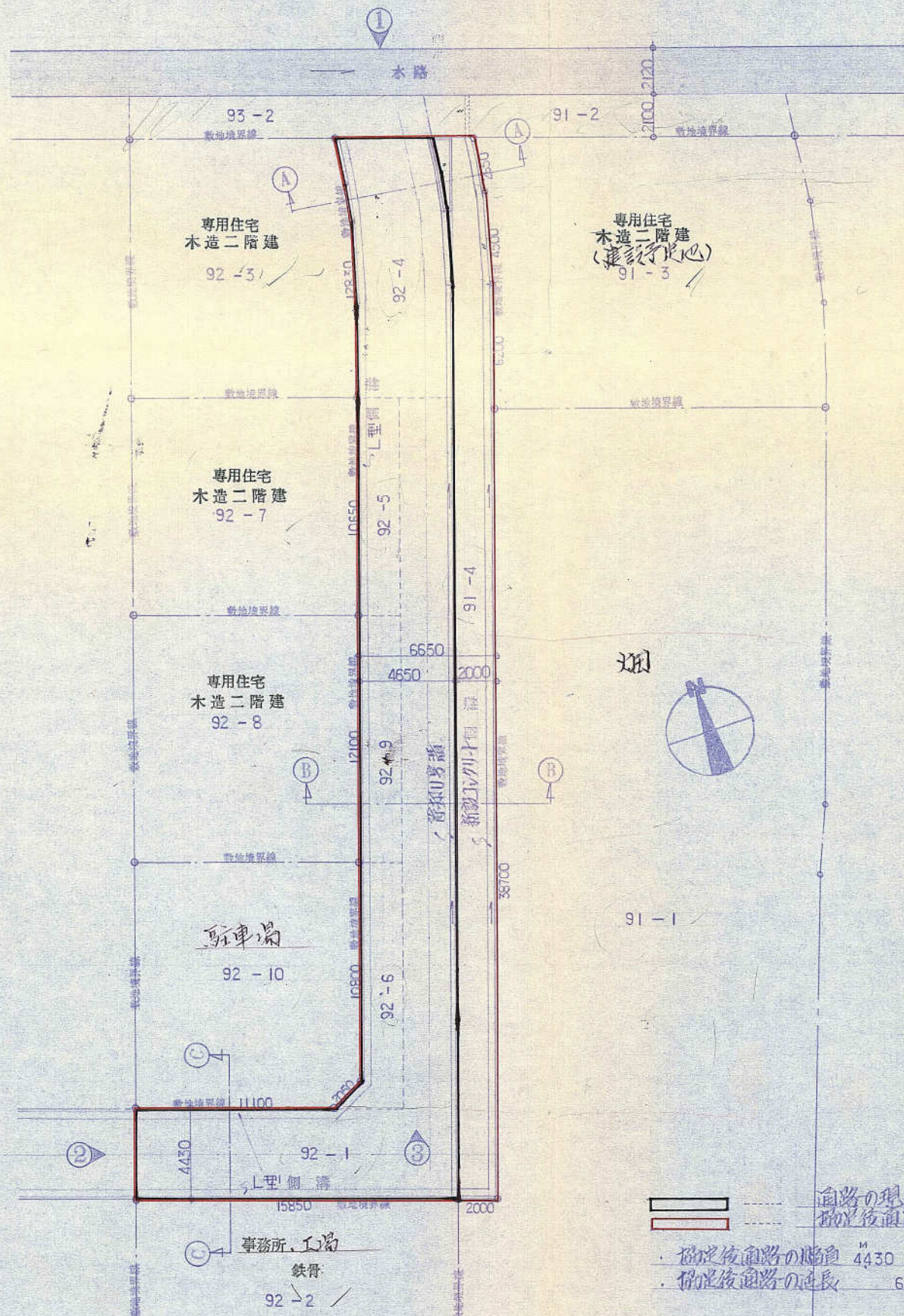
縮尺 1:200



現況断面図 S=1/100



配置図 S=1:200



と線は管埋設の寸法

自路の現況寸法
 掘削後自路の寸法
 ・掘削後自路の幅員 4430 M 6650 M
 ・掘削後自路の延長 69900 M

特記仕様

- ・私道路地盤
- 92-1, 92-4, 92-5, 92-6, 92-9
- ・道路掘削による道路地盤
- 92-1, 92-4, 92-5, 92-6, 92-9, 91-4